グッドモーニング Francebed group

News Release
FRANCEBED HOLDINGS

2024 年 2 月 16 日

フランスベッド直営ショールームを鹿児島県に初出店！

リビング、ダイニングが主力の「冨士ファニチア」とのコラボレーションショールーム誕生

「フランスベッド　鹿児島ショールーム」 2 月 17 日（土）オープン

デザイン性や機能性の高いベッドやリビングダイニングを幅広くご提案

フランスベッドホールディングス株式会社

フランスベッド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:池田　茂)は、鹿児島県初出店となる同社直営ショールームとして、快適なリビング、ダイニングを提供する冨士ファニチア株式会社（本社.徳島県板野郡　代表取締役:布川知則）とコラボレーションした「フランスベッド　鹿児島ショールーム」を、2024 年 2 月 17 日（土）にオープンいたします。

「フランスベッド　鹿児島ショールーム」イメージ

■「フランスベッド　鹿児島ショールーム」の特徴

- ✓ 鹿児島県初出店の直営ショールーム
- ✓ フランスベッドを代表する付加価値の高いベッドや枕などの寝装品に加え、ベッド型マッサージ器など約 50 点を展示
- ✓ コラボレーションエリアでは、冨士ファニチアの洗練された快適なリビング、ダイニングを約 20 点展示
- ✓ 機能性、デザインに優れた寝具とリビングダイニングアイテムを同じ場所で体感できる
- ✓ 生活空間に調和のとれた統一感のあるインテリアをご提案

フランスベッドでは多くの方々に同社の製品や企業姿勢を知っていただくため「上質な眠りとくつろぎ」をテーマに、ショールーム政策を進めています。「フランスベッド　鹿児島ショールーム」はその一環として、エコマーク認定を取得し、捨てるときのことまで考えた環境配慮型マットレス（※）や、介護ベッドではない電動リクライニングベッドなど、時代に即した商品をメインに展示。また、健康志向の高まりで、大変好評をいただいている特定管理医療機器認定のベッド型マッサージ器もご体感いただけます。さらに今回、冨士ファニチアの「日本人の暮らしに根ざしたプロダクト」に共感し、新たな試みとしてコラボレーションエリアを設置。冨士ファニチアを代表する魅力的な商品をご覧いただけます。

フランスベッドは、地域住民の方々に寄り添い、快適でスタイリッシュな生活空間をご提案するとともに、地域社会への貢献を目指します。

（※）エコマーク認定の取得やサステナブル素材を使用し、解体・分別しやすい構造などを採用するマットレス

■本資料に関する報道機関からのお問い合わせ
フランスベッドホールディングス㈱　経営企画部　広報 IR 課
TEL：03-6741-5505　Mail:kouhou@francebed.jp
■本資料に関する読者からのお問合せ先
「フランスベッド　鹿児島ショールーム」TEL. 099-284-2020

【主な展示商品】

- エコマーク認定、除菌機能標準搭載、容易に解体・分別ができる構造のマットレス「ライフトリートメント」
- サステナブル仕様にリニューアルしたフランスベッド最上位マットレス「THE FRANCEBED」
- 介護ベッドではない電動リクライニングベッド
- 特定管理医療機器認定のベッド型マッサージ器「ラミダス」
- フォルムの美しさと使い心地が両立した、冨士ファニチアのダイニングチェア「Nagi」

など

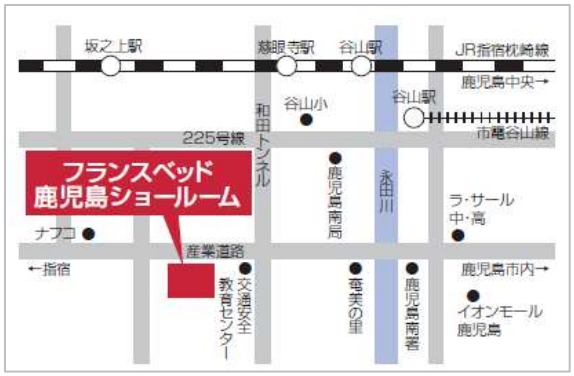
【住所】 〒891-0122 鹿児島市南栄 6 丁目 2-10

【アクセス】 **自動車をご利用の場合：**

谷山 IC より約 8 分 谷山 IC 出口を南下し、
産業道路の交通安全教育センター前交差点を
右折し約 1km 先の左側
鹿児島中央駅より車で約 30 分
※駐車場完備

公共交通機関をご利用の場合：

JR 指宿枕崎線 坂之上駅より徒歩約 15 分



【オープン日】 2024 年 2 月 17 日(土)

【営業時間】10 時～18 時

【定休日】火・水曜日・夏季休暇・年末年始休暇

【展示スペース】 約 415 ㎡ （約 125 坪） フランスベッドエリア：約 315 ㎡、コラボレーションエリア：約 100 ㎡

【電話番号】 099-284-2020

サステナブル仕様にリニューアル
「THE FRANCEBED」

特定管理医療機器認定の
ベッド型マッサージ器「ラミダス」

冨士ファニチア
ダイニングチェア「Nagi」

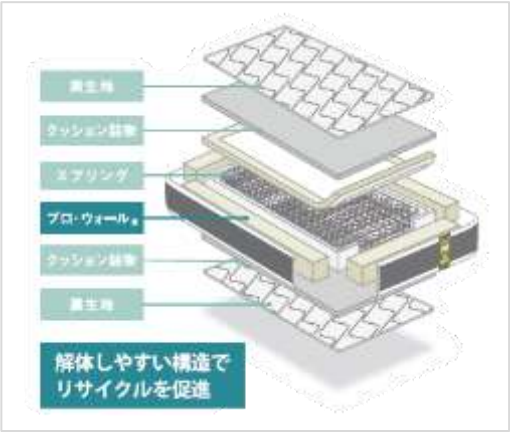
冨士ファニチア
ソファ「Agio」

冨士ファニチア株式会社（本社. 徳島県板野郡 代表取締役 布川知則）
1959 年創業の国産家具メーカー。独自の研究技術と品質をベースに、実用性とデザイン性を兼ね備え、日本人の暮らしに根差したプロダクトを提供し続けている。

参考資料

解体・分別が容易なことでリサイクルしやすい構造をもつスプリングマットレス

＜解体・分別しやすいマットレス構造「MORELIY®N」＞



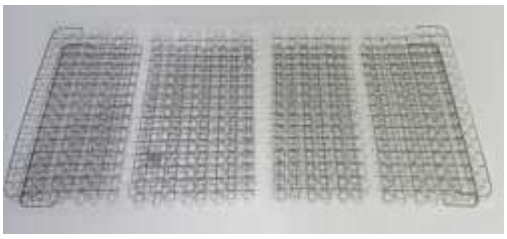
生活者が一人でも簡単に分解、分別ができる構造
環境配慮型解体システム「MORELIY®N（モアリーエヌ）」 の概要

【特長】
＜環境保全＞ 残留廃棄物がほとんどないため、環境に負荷をかけない持続可能な社会活動が可能。
＜サーマルリサイクル＞ 廃棄物を焼却したときの熱エネルギーを再利用し、温室効果ガスの排出を抑え、埋め立てゴミを低減。
＜マテリアルリサイクル＞ 解体したスプリングは新しいスプリングへ作り替え、資源を有効活用。
＜解体が容易＞ 工具なしで解体可能な構造であり、人にも優しい設計。

生地、詰物、スプリングが干渉していないので簡単に分解できる（工具不要）

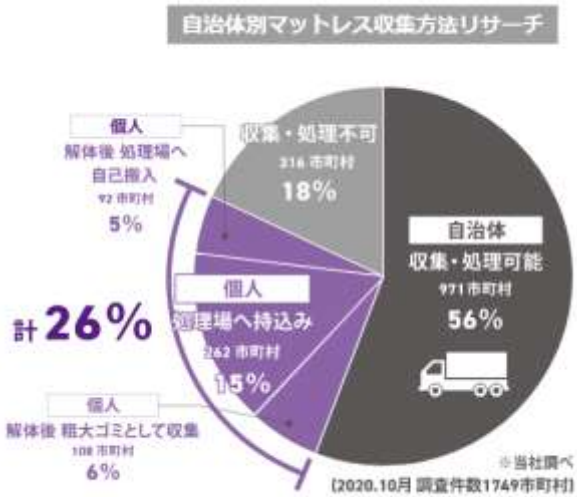
生地と詰め物、スプリングに分別。
素材にあった処分が可能。

カット！



スプリングはご自身が扱いやすい大きさにカットができる

＜自治体別マットス収集方法＞

適正処理困難物に指定されるスプリングマットレスは、自治体によって処理方法が異なります。

2020 年 10 月に行ったフランスベッドの独自調査によると 26%の自治体で個人の持ち込み・解体を行わなければ処分をしない、また、18%の自治体では収集・処理しないという結果でした。